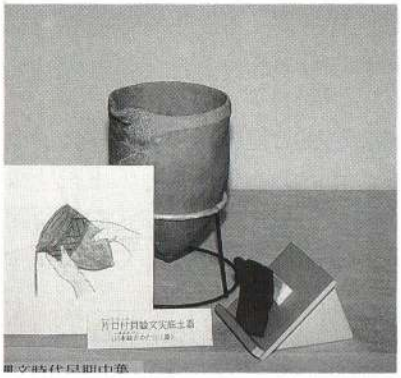
# 大館の歴史散歩

## 郷土博物館の展示紹介⑬

### 日本最古の片口土器



日本に土器が出現したのは今からおよそ一万三千年前と考えられています。この時代を考古学では草創期と呼び、次の時期を早期と呼んでいます。草創期は一万三千年前から九千年前まで、早期は九千年前から六千年前までに位置付けられています。

この時期の土器を考古学では尖低土器と呼んでいますが、それは底がとがっていたり、丸くなった土器のことで、土器を置いて使用するという使い方には不都合な形をしています。どうしてこのような形の土器が日本全国で作られ使われたのか大きな謎です。

市内の中山字寒沢にある寒沢遺跡は、平成六年に秋田県埋蔵文化財センターによって発掘調査が行われ、その結果、縄文時代早期の尖低土器が多数出土しました。それらの土器はサルボウとかアカガイといった海産貝の貝殻を、土器表面に押しつけたり、押しながら引いたりして文様を描いた貝殻文様の土器で、八千年前から七千年前までと考えられている土器です。

それらの土器の中で、特に貴重なのが一個の注ぎ口（片口という）を付けた土器片です。縦九・五センチ、幅八・五センチ、厚さ〇・五センチの口縁部破片ですが、口縁を外に親指大に開いた注ぎ口を持ち、土器表面には貝殻文様と沈線による幾何学的な文様が施されています。

これまで、片口土器は関東地方で見つかった縄文時代前期の関山式土器が一番古いとされてきましたが、寒沢の片口土器の発見で、これが千年から千五百年ほどさかのぼることになりました。

大館に日本一の資料がまた一つ増えたことになります。この片口土器は現在、郷土博物館で特別展示していますので、市民の皆さんにはぜひご覧いただきたいと思っています。

**大館郷土博物館**

## 大館の方言講座

**副詞**

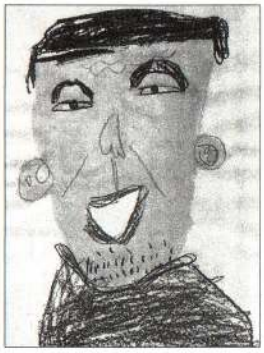
**エッカダ**…いつも
**エッチニ**…とっくに
**エッテバ**…何かにつけいつも
**ゲヤダ**…げに、実に
**シコタマ**…すごく
**ジッパリ**…いっぱい
**ジャッカリ・ベロット**…突然、出し抜けに
**デラット**…根こそぎ、全部
**ナンタテ・ナンテカテ**…是非、何としても
**ヨグシギ**…やむを得ない

「大館市史」から

## ちびっこギャラリー おじいちゃん

**稲葉有紀ちゃん**
トランプで遊ぶけれども、いつも私が勝つんだ。

**田口歓くん**
遠くの遊園地などへ車で連れてってくれるんだ。



**兎澤由佳子ちゃん**
ゲームのカセットをたくさん買ってくれるんだ。

**大館幼稚園**

## クイズ 広報おおだてがヒント

▽**問題**
①〇－一五七。今年に入ってから4月までに何都道府県で発生している？
②「市の家計簿」で1番多く支出しているのは何費？
③今年のキャンペンレディーに選ばれたのは何人？
④ふるさと探検号の定員は3コースで何人？
⑤男神山の標高は何メートル？

▽**応募方法**
はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例①－②－）を書いてご応募ください。また、日ごろ感じていることなども記入してください。

▽**締め切り**
5月26日（月）当日消印有効

※正解者の中から抽選で5人に、オリジナルテレホンカードを贈ります。

▽**応募先**
〒017大館市字中城20番地
広報おおだてクイズ係

▽**4月16日号の答え**
①3年　②4つ
③4月24日から
④大館樹海ドーム
⑤4月26日

▽**4月16日号の当選者**
・吹田ミチさん（柄沢）
・石戸谷霞さん（沼館1区）
・澤口陽一さん（花岡団地）
・三浦辰枝さん（獅子ケ森1区）
・浅利昌弘さん（東新）

※**応募総数63、全問正解数61**